



萩市
HAGI

議会だより

2013.7.15 No.29

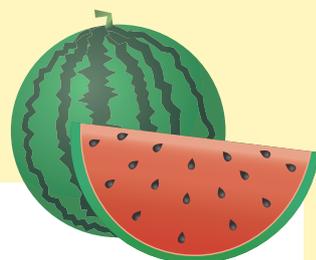
編集/議会だより編集委員会 発行/萩市議会
〒758-8555 萩市江向510 TEL 0838-25-3131



萩市立椿東小学校大運動会

6月定例会

委員会構成	P 2
常任委員会審査概要	4～5
一般質問 市長当選後の 初定例会で17人が質問	7～12



8月1日～3日 2013 萩夏まつり

委員会の顔ぶれ

5月10日臨時会が開かれ、委員会の構成が決まりました。任期は25年5月10日～26年4月30日。また2つの特別委員会の構成も決まりました。

常任委員会

総務委員会

委員長	小林正史
副委員長	西中忍
委員	大村 赴夫
	木村 靖枝
	佐々木 武夫
	中野 伸二
	宮内 欣二
	横山 賢治
	横山 秀二

常任委員会

教育民生委員会

委員長	平田啓一
副委員長	椋 晶雄
委員	尾木 武夫
	中村 洋一
	西島 孝一
	広兼 義烈
	松尾 義人
	諸岡 皓二

常任委員会

経済建設委員会

委員長	長岡肇太郎
副委員長	関 伸久
委員	青木 賢次
	斉藤 眞治
	柴田 保央
	世良 眞名夫
	坪井 豊
	西元 勇

議会運営委員会

委員長	横山秀二
副委員長	木村 靖枝
委員	大村 赴夫
	小林 正史
	小坪 豊
	西元 勇
	松尾 義人
	椋 晶雄

主要道路整備促進調査特別委員会

委員長	斉藤 眞治
副委員長	松尾 義人
委員	青木 賢次
	関野 伸久
	中村 洋一
	中岡 肇太郎
	長横山 秀二

産廃処分場建設問題調査特別委員会

委員長	木村 靖枝
副委員長	佐々木 武夫
委員	大村 赴夫
	小林 正史
	西中 忍
	広兼 義烈
	椋 晶雄
	横山 賢治

平成25年度3・4月補正予算(第1号)(第2号)の概要

(単位：千円)

	補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
第1号	31,783,000	▲1,333,924	30,449,076
第2号	30,449,076	1,219,403	31,668,479

◎第1号…25年度当初予算に計上していた事業のうち、24年度3月補正で事業費の調整ができたものについて減額補正を行うものです。

◎第2号…25年度当初予算は、市長選挙を控え骨格予算を編成したため、政策的経費や臨時的経費を追加補正するものです。

歳出予算の主なもの

(単位：千円)

費目	事業名	補正額
【議会費】	◎議会運営事業 議場及び各委員会室に設置してある、会議録音用のテープレコーダーに録音の不具合が生じているため、デジタルレコーダーに更新します。	830
【財産管理費】	◎駐車場利用実態調査事業 市役所駐車場の今後のあり方を検討するため、利用実態調査を行います。 なお、この事業は障がい者の就労機会を拡大し、社会参加を推進するため、障がい者雇用を条件に委託します。	2,179
	◎本庁舎改修事業 本庁舎の屋根や外壁は、老朽化により雨漏り等が生じているため、屋根の防水工事を行うとともに、外壁を断熱効果の高い鋼板に改修し、庁舎の延命化と省エネルギー化を図ります。	95,163
	◎東田町駐車場整備事業 篤志家から不動産の寄付を受けましたが、建物については倒壊の危険性があるため解体し、月決めの有料駐車場に整備します。	6,668
【社会福祉総務費】	◎指月園解体事業補助事業 指月園解体工事の事業主体である萩市社会福祉事業団に対し、解体に係る経費を支援します。	34,902
【老人福祉施設費】	◎萩・福祉複合施設かがやき改修事業 建設から13年が経過し補修が必要なため、屋根及び外壁の塗装工事を行います。	64,050
【児童措置費】	◎保育士等処遇改善臨時特例事業 私立保育園の保育士確保と離職防止を図るため、処遇改善を図ります。 実施保育園：日の丸保育園、住の江保育園、大島保育園、大井保育園、春日保育園	7,862
【観光振興費】	◎萩観光おもてなし推進事業 萩市を訪れる観光客に対し、維新の志士に扮して写真撮影などに応じて、明治維新胎動の地「萩」を演出します。	13,044
【住宅管理費】	◎老朽危険空き家対策事業 「萩市空き家等の適正管理に関する条例」に基づき、所有者に対し助言・指導・勧告・命令・公表を行っても、改善措置が行われない時、所有者に代わり市が解体・除去等を行うための費用です。 市の負担した費用については、所有者等に請求します。	3,206
【災害対策費】	◎海拔表示シート作成事業 地震発生時、高所への避難を円滑に行うとともに、住民・観光客に現地の標高を認識してもらうため、市内100箇所に海拔表示シートを設置します。	7,886

総務委員会

常任委員会の審査の概要をお知らせします

市職員によるサル捕獲隊結成

～深刻な農作物へのサル被害に対する緊急対策～

総務委員会へは、平成25年度萩市一般会計補正予算(第3号)を含め、議案5件が付託され審査の結果、すべて可決すべきものと決しました。審査の主な内容は、次の通りです。

平成25年度萩市一般会計補正予算(第3号)について

25年度萩市一般会計補正予算(第3号)は、歳入歳出それぞれ1億1257万1千円を追加し、予算の総額を317億8105万円とするものです。

・本庁舎外壁等改修事業について

問 4月臨時会の補正予算で、本庁舎改修事業として、約9500万円が計上されていますが、この事業との関係はどうなっていますか。
答 4月臨時会で認められた本庁舎改修事業が、省エネ改修促進を図る国の緊急経済対策事業の採択を受け2329万8千円の助成を受けました。

今回の事業では、国に対して2年間エネルギー消費量を報告するため、エネルギー

ギョモニターを設置します。サル捕獲隊緊急養成事業について

問 事業内容は、どのようなものですか。

答 市職員に対し、免許取得・更新及び銃器所持・更新に係る経費を補助するも



サルの被害を受けた農作物

のです。
問 対象職員数は何名ですか。
答 各総合事務所へ、2名程度配置する予定です。(2名×7総合事務所で14名)

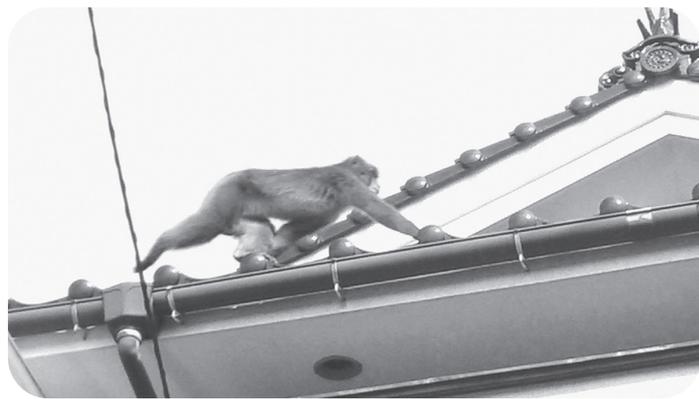
問 免許を取得した職員の人事異動は、どうなりますか。
答 深刻な被害状況であることから、出来ることから取組もうと思っています。将来的に考えられる人事異

動については、総合的に判断します。
問 今回の補助金は、職員個人に対し支出されますが、所得税の課税等、税法上の問題はありませんか。
答 一時所得は、50万円まで非課税なので問題はありません。

問 現行法では猟銃の保管は、所持者の自宅で行う事になっています。自宅に猟銃を取りに帰るようでは、初期対応が遅れるのではありませんか。
答 総合事務所等で保管が出来ないか、公安委員会と協議中です。

問 免許取得・銃器所持等は個人で行い、特殊勤務手当等に対応したほうが良いのではありませんか。
答 免許取得や銃器所持等を個人負担にすると、人員が集まらないと思います。問 万が一事故等が起きた

萩市一般職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について
問 どの様に改正されるのですか。
答 人事院勧告に伴い、55歳を超える職員の昇給を抑制するものです。



屋根を徘徊

経済建設委員会

教育民生委員会

下水道使用料26年1月より 定額制から水量従量制へ

須佐診療センター再開

萩市公共下水道条例等の一部を改正

経済建設委員会には、萩市公共下水道条例等の一部を改正する条例ほか議案3件が付託されました。審査の結果、すべて可決すべきものと決しました。審査の主な内容は、次の通りです。

水量従量制に移行するものです。

人数の定額制の使用料を廃止し、萩市公共下水道条例等に規定する下水道使用料に統一するものです。

市民の負担は増えないのですか。

シミュレーションでは、一般家庭で減額世帯が約8割、増額世帯が約2割と想定されます。

従量制は使用した水量により料金も変動しますので、我々も水を大切に使うよう心がけております。

井戸水等の自家水源を併用している農家への対応はどうなりますか。

水量器手前で分岐し、使用料に反映しない措置を行います。個別相談で対応します。

他市の状況について、萩市の料金は高くないのですか。

料金体系については、公共下水道及び特定環境保全公共下水道（須佐地域該

当）は、全市全て水量従量制です。

また集落排水事業のある11市中、下関市や周南市などの5市が従量制です。

残る6市は、萩市同様に従量制と人数による定額制を採用しています。

なお、萩市の公共下水道料金は、13市中高いほうから8番目です。

料金体系や使用料がこの改定で、萩市全体の統一が図られます。公正かつ正確性から

量水器



須佐診療センター設備改修事業

平成25年9月から須佐診療センターが診療を再開します。



須佐診療センター

教育民生委員会に付託された議案9件は審査の結果、すべて可決すべきものと決しました。審査の主な内容は、次の通りです。

診療日時は隔週土曜日の午前9時から午後1時までで予約制です。再開に向け空調設備・衛生設備・給湯設備の修繕を行うもので、補正予算額は275万円です。

1日の患者数は何人ぐらい想定されているのか、また予約制とのことですが、新たな患者が来診された場合の対応はどうされますか。

1日20名程度を想定し

ています。新たな患者が来られた場合、診察は行いません。しかし、医師の負担を考えると、多くの新たな患者の受け入れはできません。

萩市企業立地促進のための固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正

これは「山口県企業立地促進基本計画」に基づき設置される施設等に対して、固定資産税の免除を行うものです。

対象となる業種は、どのようなものですか。

高度技術産業、環境・医療産業、地場産業の3業種です。

先日小川地区で竣工した、松永畜産萩牧場は含まれますか。

萩牧場は畜産業なので含まれません。

休日急患診療センター 歯科診療事業

平成25年10月から運営を開始する休日急患診療センターの歯科診療について、当初の予定では萩歯科医師会の医師が担当し、午前9時から正午まで診療を行う

予定でしたが、口腔外科も診療が可能となるよう山口大学医学部の協力を得て、診療時間を延長し救急患者に加え、口腔外科分野の診療も行います。

内科も含めた診療時間はどうなりますか。

内科は、午前8時から翌日の8時までの24時間です。歯科は、午前9時から正午まで、午後1時から3時までとなっています。これまで口腔外科は市外で診察を受けていましたが、今後は市内で治療できるようになりました。

も26年の1月に向け、移行がスムーズになるよう、執行部に要望しました。

平成25年度 6月補正予算(第3号)の概要

(単位：千円)

	補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
第3号	31,668,479	112,571	31,781,050

歳出予算の主なもの

(単位：千円)

費目	事業名	補正額
【財産管理費】	<p>◎本庁舎外壁等改修事業</p> <p>4月補正予算で計上した本庁舎外壁断熱パネル取付工事が、省エネ推進を図る国の緊急経済対策事業の採択を受けたため、その条件である国へのエネルギー消費量を計測し報告するため、エネルギーモニターを設置します。</p>	1,824
【障害者福祉推進費】	<p>◎難聴者集団補聴装置購入事業</p> <p>財団法人自治総合センターが実施する「共生の地域づくり助成事業」の採択を受け、携帯型補聴器を補助する放送設備を購入し、難聴者等が講演会・説明会等に参加しやすい環境の整備を行います。</p>	2,700
【農業振興費】	<p>◎新規就農総合支援事業</p> <p>本事業は、若い新規就農者を増加させるため、当初予算で予算計上していましたが、新規就農者の数が増加したため、予算の追加計上をするものです。</p> <p>・準備型・・・4名分 ・開始型・・・1名分</p> <p>◎サル捕獲隊緊急養成事業</p> <p>人里に出没するサルによる農作物等への被害に対し、迅速に対応するため市職員によるサル捕獲隊（2名×7地域）を編成し、捕獲の初動体制を確立します。</p> <p>（事業内容）</p> <p>・免許取得・更新、銃器所持・更新に係る費用を補助。</p>	2,830
【消防施設費】	<p>◎水槽付消防ポンプ自動車更新事業</p> <p>平成5年2月に萩市消防署に配備した水槽付消防ポンプ自動車は、ポンプ能力低下など老朽化が著しいことから、水槽付き消防ポンプ自動車の更新を行います。</p>	7,140
【災害対策費】	<p>◎避難施設特設公衆電話設置事業</p> <p>NTT西日本と連携し、萩市内25か所（予定）の避難施設に特設公衆電話を設置します。</p> <p>この公衆電話は、災害時のみ利用することが出来ます。（無料）</p>	41,459
【地域振興費】	<p>◎コミュニティ助成事業</p> <p>財団法人自治総合センターが実施するコミュニティ助成事業の助成団体として採択を受けた市内3コミュニティ組織に対し、市を通じて補助金を支出します。</p> <p>○補助を受ける団体</p> <p>・大井地区連絡協議会 ・田万川ふるさとづくり協議会</p> <p>・旭地域コミュニティ協議会</p>	375
		4,900

一般質問

6月17日から19日まで17人の議員が、一般質問を行い、その質問項目の一部を掲載します。



菊ヶ浜の環境整備について

松尾 義人
(新生会)

【問】菊ヶ浜は、年間を通して散策や海水浴等に多くの市民や観光客が集まる名所です。また北長門海岸国定公園に位置した歴史的にも景観的にも優れた砂浜海岸であることから、市民団体によるボランティア活動で清掃が行われています。

自然環境の変化等様々な要因で海岸線の侵食が進んでおり、砂の飛散が顕著で車両の通行や居住環境に支障もあります。

今後、菊ヶ浜海岸の自然環境を守り安心・安全な通行や生活環境を確保する対策が必要です。所見をお尋ねします。

【答】菊ヶ浜の海岸線の侵食問題は、かつて山口県が離岸堤等を計画したこともありましたが事業は進んでいません。

現在、砂浜の浸食については県が砂の移動等の応急的な措置を行っています。

また冬季の道路上への飛砂については、道路管理者の萩市が対応しています。砂の流失については、海岸線が微妙に変化しているため対応が難しい状況です。

何か対策ができないか県に対し要望していきます。

《他の質問項目》

・道路整備について



観光パフォーマー事業は動いていますか

大村 勉夫
(誠風会)

【問】萩市議会4月臨時会で物議をかもしました観光パフォーマー事業についてお尋ねします。

これは、萩観光おもてなし推進事業として、公募により受託者を決定したのですが、決定にあたっては審査会が開かれました。

審査会は、どのような方々で構成され、どのような審査が行われたのかをお尋ねします。

仕様書によれば、業務は6月1日から始まるとされています。現況は如何に。

【答】観光パフォーマー事業の委託事業者は、有識者1名、経済・産業関係団体3名、金融機関1名の委員5名で構成された審査会において、応募書類をもとに、事業の内容・雇用の継続性・事業実施能力・運営管理体制等の観点について、100点満点の採点方式で審査を行い決定しています。

事業者は6月1日から事業を開始しており、これまで蓄積された事業実績をもとに順調に事業が実施されると考えています。

《他の質問項目》

・農業振興について



観光パフォーマー



防災環境の整備について

横山 秀二
(新志クラブ)

【問】先の東日本大震災より、早や2年3ヶ月が過ぎました。萩市でもいろいろな検討や対策が取られてきましたが、今後何が必要なのか優先順位にお知らせください。また安心・安全の為に、海抜標識(出来れば各戸に)の表示を考えるべきではありませんか。

加えて避難道路の確保、避難経路の危険家屋の把握や、避難場所及び建物の耐震化は対応を含め大切です。また避難途中の橋は大丈夫でしょうか。対応の急がれるものがあり、早めに実施を願うものです。

【答】市民への緊急情報の強制伝達手段と防災関係機関相互の通信手段の確保、無線通信機器等の資器材の整備が課題です。

海抜表示は、電柱・公共機関・集客施設等に設置予定です。設置施設の募集も検討しています。

市防災拠点の耐震化率は64・8%です。その他の施設は小中学校施設の改修後、財政状況を見ながら対応します。避難路に隣接する建物の耐震強度等の調査は、今後、必要性を検討します。橋梁は損傷度を調査し、修繕計画を作成しています。

《他の質問項目》

・多様化する教育環境について



老朽家屋



TPPと農業振興について
 平田 啓一
 (無所属)

【問】 TPPの交渉結果によつては、日本の農業が大きな打撃を受けることが、予想されます。萩市の農業にとつても、米の関税撤廃や関税率の引き下げとなると、大きな痛手となります。

TPPの交渉はまだ始まっていませんが、萩市の農業・農村・農地を守るために、今から準備しておく必要があると思います。

またガット・ウルグアイラウンドの国内対策に学ぶべき事があると思いますが、いかがお考えでしょうか。

【答】 国は、TPP交渉については聖域なき関税撤廃はしないという前提で交渉に参加するわけですが、現段階で交渉結果を予想することは大変難しい状況です。萩市を含む中山間地域の農業振興のために何が必要なのか、早目に対策をまとめておく必要があります。平成6年のガット・ウルグアイラウンドの農業対策を検証し、生産者・JA・関係機関との連携により深刻な担い手不足の解消・生産性・生産意欲の向上等、農業再生に必要な施策を進めていきます。



田園風景

《その他の質問項目》

- ・ 国保特定健康診査について
- ・ 歴史的景観保存地区の維持について



女性の登用計画は業者と癒着した職員への対応は
 宮内 欣二
 (日本共産党)

【問】 市長選挙で女性の登用が争点になりました。女性部長はいませんか。幹部職員への女性登用にはどんな計画や目標がありますか。市長は20年間市長として職員を育ててきた責任があります。大まかでも示すことはできませんか。

また3年前に業者や市議会議員と癒着したことで処分を受けた職員が4月の異動で元の部署に戻つたと聞きます。

公平公正という市長なら、業者と接触する機会の少ない部署に配置するのが当然ではありませんか。

【答】 女性の係長級職員には10数年前から自治大学の女性対象の研修等により研鑽を積ませていますが、幹部登用までには相当年数が必要です。また人事はその時々状況にもよるため、公表するような精緻な計画はありませんが、職員の適性、能力等を勘案し登用を行い、その中で割合を考えます。

処分職員の件は、3年前に懲戒、分限処分を同時に受けつけられています。異動は権限等を厳正にチェックした上での人事です。



一般職初の女性部長

《その他の質問項目》

- ・ 生活保護制度について
- ・ 国保制度について
- ・ 「憲法改正」「侵略戦争」「慰安婦」発言について



成年後見制度の周知と権利擁護システムの構築を
 中村 洋一
 (公明党)

【問】 高齢者の方々や認知症・障がいなどの理由で、判断能力の十分な方々は、財産管理をしたり、身の回りの世話のため介護サービスや施設入所の契約を結んだり、遺産分割の協議をしたりする必要があつても自分で対応することが困難な場合があります。また悪徳商法の被害などから、この方々を保護・支援するのが成年後見制度です。このことが十分に知られていないのが現状です。このような方々の権利擁護のために、介護に携わる皆さんはもとより、より多くの皆さんに周知していく必要があると思ひます。

また、この成年後見制度の総合窓口として権利擁護支援専門職の弁護士・司法書士・社会福祉士・法人後見団体等を包含した権利擁護システムを構築する必要がありますが、お尋ねします。

【答】 成年後見制度が有効に活用できるよう、高齢者の方・民生委員・介護支援者等に制度の主旨の周知を行うとともに、市報・市のホームページ・パンフレット等で市民のみなさんにも周知を図っていきます。

また権利擁護システムの構築については、市の地域包括支援センター・社会福祉協議会・公証役場・成年後見支援センターなど関係機関とも連携を密にしながら、提言の主旨を十分踏まえ、対応を考えていきたいと思ひます。

《その他の質問項目》

- ・ 公共工事労務単価の大幅アップについて



関 伸久
(過疎問題を考える会)

国保料の更なる引下げには、**収納率の改善が必要**です

【問】平成22年度から3年連続で引上げとなつていた国民健康保険料が今年度は一転して引下げとなりました。その主な理由は、医療費の伸びが鈍化したということですが、ここ萩市では予断を許しません。医療費は高齢化で増加することは必至、一方でこの制度を支える若年人口は流出しており、制度の根幹を揺るがしています。国も腰が重く市でできることを考えた時、それは収納率の改善しか有りませんが、依然2割強が未納です。保険という仕組み上、その分は納付者の負担となります。これでは正直者が馬鹿を見ることとなります。

この不条理を解消する為にも収納率の改善を図って下さい。これが結果として、国民健康保険料の引下げにつながります。

【答】萩市の国保料の収納率は年々改善し、平成23年度は77・99%で県内の市では3位となっています。収納課では収納率向上の取組みとして、自治大学校等の専門研修に計画的に参加させ、職員能力のレベルアップを図っています。

また口座振替の促進を図るとともに、平日は収納窓口を午後7時まで開庁し納付が容易となるよう努めています。

今後新たな滞納の発生防止と適正な滞納整理を行い、公正かつ公平な負担の確保に取り組めます。

《その他の質問項目》

・萩焼の振興には、ブランド化が欠かせない



木村 靖枝
(政和会)

魚食文化伝承施設整備事業が水産業振興に果たす役割

【問】萩市の平成19年度の水揚高9843t水揚金額54億4100万円、23年度7602t39億9000万円と水揚高が激減しています。

25年度の新規事業に表記事業が計画されています。国の補助事業で6億円を仮事業費とし、展示ゾーン・体験ゾーン・物販ゾーン・飲食ゾーン等が施設内に設置されます。そのことが水産業の振興にどうつながるのですか。それより漁獲上昇のための魚付保安林・藻場の整備・乱獲防止・稚魚の放流等がより重要だと思えますが所見をお尋ねいたします。

【答】今、若年層を中心に魚の消費量が減少しています。魚を食べる習慣がなくなるのではないかという危惧を持っています。魚食文化伝承施設は魚食文化の伝承・魚食普及を柱に構想を練っているところです。水産業の振興や地場産業の育成・雇用の創出に繋がるものとして整備を行います。

また現在ある萩しーまーとや現在世界遺産登録申請中の放射炉や周辺地域の商業施設と連携を図り、相乗効果が上がるよう取組みを進めていきます。

《その他の質問項目》

・安心・安全対策について



施設建設予定地



佐々木 武夫
(公明党)

うつ・ひきこもり対策について

【問】うつ病など、心の病で苦しむ人は多く、深刻な問題となっています。支援の一番が身近な家族の接し方が回復のカギになるといわれ、二番目に本人へのアプローチ、三番目は集団への参加、四番目は社会参加へ導くことです。

保健所をはじめ家族会、フリースペースの居場所相談から就労、ボランティア活動を支援する機関など、多くの支えが必要です。課題も多々ありますが、三番目の集団への参加、四番目の社会参加への支援に、市の取組みとして農業とのかかわりを通じた対応を提案するものですが、所見をお尋ねします。

【答】市内の障がい福祉サービス事業所では、既に農産物等の生産・販売などに取組まれている事業所があります。また新たな取組みを計画されている事業所もあると聞いています。

うつ・ひきこもりの方への支援として、農業との関わりを通じた社会参加については、農政課など関係課とも協議・検討させていただきます。あわせて、心の病を持つ方への相談窓口・支援体制についても周知を図っていきます。

《その他の質問項目》

・子育て支援について
・環境美化運動について
・エネルギーの地産地消



世界遺産登録の目的
と今後の見通しは

西中 忍
(過疎問題を考える会)

【問】萩市では現在、世界遺産登録を目指し準備を続けておられます。

しかし、市民からは「本当に世界遺産に登録されるのか」という心配の声や、「世界遺産にして何をやるのか」という疑問の声が聞こえてきます。

そこで、確認の意味も含め、本当に平成27年に世界遺産に登録できるのか、見通しについてお尋ねします。

あわせて、世界遺産登録の目的は何なのかお尋ねします。

【答】「日本の近代化産業遺産群」は、幕末から明治にかけて極めて短い間に産業化をなし遂げた道のりを示しており、萩の構成資産として萩反射炉・恵美須ヶ鼻造船所跡・大板山たたら製鉄遺跡・松下村塾・萩城下町が含まれています。これらは19世紀末の世界の奇跡であり、世界遺産としてきちんと残し、子どもたちに伝えていくことを目的にしています。

取組みについては本年4月に国へ推薦書案を提出し、平成27年の登録を見込んで進んでいるところと



萩 反 射 炉

《その他の質問項目》

- ・ JRの利用促進を図る取組みについて
- ・ 教育委員会組織について



むつみ診療所の早期
改築を

中野 伸
(新生会)

【問】むつみ診療所は昭和50年に建設され40年近くになります。

耐震化もなく不安であり、部分的に改善も図られているが建物の老朽化が著しく、そのためエアコンなど冷暖房施設はありますが、特にむつみの冬場は寒さがとても厳しく、そのため補完として、コタツやストーブも出されています。

患者さんは高齢者の方が多く、やはり老朽化している施設は一段と寒さがこたえるようです。いつ頃の時期に改築されるかお尋ねします。

【答】現在、萩市では公共施設の見直しを進めています。

むつみ診療所については、新築移転するか、改修し延命化を図るのか、または耐震性のあるむつみ総合事務所を有効活用し移転するのもも含め、その整備手法について整備費用の比較なども行いながら検討していきます。



むつみ診療所

《その他の質問項目》

- ・ 公共施設のトイレ整備について
- ・ 農業振興について
- ・ 須佐唐津焼（須佐焼）について
- ・ 道路・河川の安全対策について



「まちじゅう博物館」
構想に投資された結
果と費用対効果は

諸岡 皓二
(無所属)

【問】市長は「歴史観光都市・萩」として、まちづくりを推し進めています。ここ数年宿泊客数は低迷しています。投資の割に成果が現われていません。久保田家から始まり旧山村家・旧山中家・萩博物館・北の総門・札場跡・渡辺高蔵旧宅・富士通別荘（旧児玉家）・香雪園公園・西田町の森井家など、歴史的建造物に投資した物件は多々あります。

観光資源として、どのようにして活かされているのでしょうか、費用対効果、経済効果として地域に活かされていません。今後の観光資源として、どのように活かされ、成果をあげるのか、市報などで市民に公表して頂きたい。「箱物にばかり投資して、その効果が全く見えない。費用対効果はどうなのか」これが税を納めている市民の声です。

【答】萩の観光の一番のポイントは、今も江戸時代の地図がそのまま使えることです。これは、萩のまちに歴史的雰囲気を残す古い建物が群として残っているからです。萩のまち全体が屋根のない博物館「まちじゅう博物館」となっているのです。

この萩まちじゅう博物館を観るために、全国から観光客が来萩されています。まちじゅう博物館整備の財源の大部分は有利な補助金や交付税です。特に文化財については文化庁の手厚い補助制度を利用し整備しています。

《その他の質問項目》

- ・ 野村市政の問題点と課題について
- ・ まちづくり行政について
- ・ 福祉行政について



市民総参加の環境美化活動について

世良 眞名夫 (誠風会)

【問】毎年5月に側溝清掃、7月には河川海岸一斉清掃等が市民総参加で実施されて、多大な成果があがっています。先日ある地区の町内会長にお会いしその地区ではほとんどが高齢者であり、とても作業をして頂く様な状態ではなく、しかし案内を出せば必ず高齢者、あるいは女性の方は出席し、半日で終わる予定が大幅に時間がかり終わってみれば多大な負担になっているのが現状です。

この様な地域の区画割の再検討や高齢者の多い地区は行政の加勢ができないものでしょうか。

高齢者の方々も市民が一斉にする行事だからこそ協力したいと思っております。

負担が少なくてすむ様にできないかと思っております。

【答】河川海岸一斉清掃等については13団体に協力をいただいています。最近山口福祉文化大学などの若い方の参加もいただいています。また小中学生も清掃活動に参加しています。病院や消防など勤務を要する者以外の市職員は、全員参加するよう呼びかけています。超高齢化社会の中で、清掃活動に参加していただくための手法等について見直しを検討する時期にきています。萩市環境衛生推進協議会をはじめ関係団体と十分協議をしていきます。

《その他の質問項目》

- ・地域振興について
・教育問題について



世界遺産登録について

小林 正史 (新志クラブ)

【問】世界遺産登録に向け、地元の機運を盛り上げるため市民への情報提供はどの様に行われているのかお尋ねします。

また関係自治体はどの様な取組みをされているのか、連携はとられているのかお尋ねします。

次に「ふるさと萩」を次代に引き継ぐという観点から、この世界遺産登録を契機にその意義をしつかり教え、先人の残した文化財・史跡・城下町の町割りなど、景観を守り保存し、まちづくりを進めていくという学校教育が必要と思いますが、所見をお尋ねします。

【答】平成21年に設立した世界遺産登録推進萩市民会議の皆さんと連携して、様々な普及啓発を行うとともに、関係自治体で構成する協議会で、緊密な連携を図りながら登録に向けた取組みを進めています。また萩市の子どもたちは様々な学習の場や機会を通して、萩市の史跡・歴史・自然や文化・まちなみの素晴らしさを学んでいます。今後も世界遺産を含め、学習の機会を計画的に仕組むことで萩市を誇りとする子どもたちの育成に努めていきます。



大板山たたら製鉄遺跡

《その他の質問項目》

- ・自主防災組織について
・消防行政について



事業所の事業の拡大及び企業・起業への支援は

斉藤 眞治 (新生会)

【問】新市発足後8年を迎え、人口の減少が進み、まさに「人口減少先進地」といえます。このような中で、官民業が一体となり目の前の様々な課題を乗り越えようと試行錯誤を繰り返しています。

そこで、人口増加の手法のひとつとして考えられる企業の立地・誘致と事業拡大、起業への支援についてお尋ねします。

(1)企業・事業所の立地・誘致に関する様々な支援・優遇策が講じられていますが、今後の推進計画と方針は。

(2)既存の事業所の規模の拡大や新たな事業へのチャレンジに対する支援策は。

(3)市の担当課は、少数精鋭で頑張っています。企業・事業所の立地・誘致、事業拡大、起業の支援の窓口やPR活動など様々な業務を担う職員の増員が必要と思いますが見解は。

【答】(1)これまで同様、オーダーメイドでの企業誘致を進めていくとともに、萩市へ何らかの貢献をしたいという思いの方もおられますので、今後も情報収集・情報発信に努め、トップセールスを展開するなど、速やかに対応していきます。(2)事業所の規模拡大及び新たな事業展開に対する優遇制度や起業に対する補助・融資制度もありますので、情報発信に努めていきます。(3)必要に応じて、プロジェクトチームを設置するなど、柔軟に対応していきます。



**国保運営ピンチ
国の負担増を**

広 兼 義 烈
(誠風会)

【問】医療費が増え続けており国民健康保険料を上げざるを得ない状況が続いています。

その要因は、
○被保険者の八割程度が前期高齢者で疾病率が高いこと。
○無職者・退職者が多く収入が少ないこと。

こうした現況は、国保の財政基盤を極めて弱いものにしていきます。

しかし、これ以上の保険料負担は求め難いのが実情です。国に財政負担増を求める以外方法はありません。国に対し、どのような働きかけをしているのか質します。

【答】国保会計の安定運営のため、国では「社会保障と税の一体改革」を推進しています。

その中で、社会保障制度改革国民会議では、今後の国民健康保険の改革案の検討を行っています。

市長会では、国保の構造的課題の解決や財政基盤の強化を図り、持続可能な制度として早急に国・県・市町との適切な役割分担のもと、国保制度の再編統合を国に対し毎年度要望しています。

議会においても国へ要望を行われるなどご協力をお願いします。

《その他の質問項目》

・有害鳥獣捕獲の人材確保についての今後の取組みを問う



1に運動



2に食事



**B-1グランプリの
開催と萩スイーツの
創作について**

西 元 勇
(誠風会)

【問】安価で庶民的でかつ美味しいと評判の料理をB級ご当地グルメと呼び、そのナンバーワンを決定するB-1グランプリ大会が全国各地で開催されています。

萩市は、歴史のまちとして全国から注目を集めています。加えてご当地グルメに匹敵する料理が沢山あります。経済効果が大きいといわれているこうした大会の開催についてお尋ねします。

あわせて萩にふさわしいスイーツの創作についてお尋ねします。市内ではお菓子屋さんが増減し、萩の銘菓を食す機会が少なくなりました。

幕末動乱期、京都を中心に関西方面で爆発的に売れたと歴史書に裏付けのある「長州おはぎ」を萩スイーツとして世に売り出されるお考えはないかお尋ねします。

【答】B-1グランプリは集客力があり、経済効果が高いイベントと認識していますが、萩のグルメはB級ではなくA級だと思っています。萩にふさわしいスイーツの創作については、萩の木になるモノづくり「食」実践プロジェクトで取り組んでいます。

現在は、試作品ができあがり、これを商品として販売できるよう検討しています。

「長州おはぎ」は「蒸気まんじゅう」とも萩の歴史から生まれたスイーツとして積極的に取り組んでいきます。

《その他の質問項目》

・明倫小学校跡地活用について

討論 議案第80号 平成25年度萩市一般会計補正予算 (第3号)

市職員のサル捕獲隊への補助金714万円に疑問が残ります。農林家のサルの被害が深刻なことは論を待ちません。本来は、地域住民が自ら対策を行いそれを市が支援するのが当然です。しかし猟友会も高齢化し銃猟免許を持つ人が少なくなった今、市役所に助けを求めることも仕方ありません。しかし、市民は全額自費で免許を所得し、銃も弾も購入しています。市職員には全額補助するのは不公平感があります。

また8月からの生活保護扶助基準の引下げに反対しているため、電算システム改修にも反対です。

反対

賛成

新市施行後8年が経過した現在、新萩市の全域で必要な事業が、より有利な財源を確保され、的確に実施されていると強く感じるところです。

そのような中「サル捕獲隊緊急養成事業」は、市職員が公務として猿の駆除に取組まなければならないとなっている農業の現況は看過できないものであり、安心して農業に従事できるような環境づくりに少しでも寄与できるとすれば、この事業の意味は大きいものがあります。この特徴的な事業の他にも市民生活の質を向上させ、安心安全を確保する予算が計上されており補正予算に賛成するものです。

主要道路整備促進調査特別委員会の活動状況

山陰自動車道 益田～萩間の優先区間 絞り込み調査費が計上される

6月24日に主要道路整備促進調査特別委員会を開催

- ①平成25年度国土交通省の予算である山陰自動車道益田～萩間の整備事業の関連として、優先区間絞り込み調査費（ルート・構造・概算事業費・整備効果）が計上されたことの確認。
- ②5月28日、臨時に開催した道路特別委員会で、期成同盟会と合同の要請行動について協議を行い、5月31日に、期成同盟会が行なった国土交通省及び関係国会議員への要請行動に併せて行動したことの確認。



国会議員への要請

この要請行動は、道路特別委員会と阿武町議会とが連携し、衆・参国土交通委員会委員15名の国会議員及び、鳥取県選出国会議員等7名に対して、山陰道（益田～萩間）整備促進に関する要望書を新たに提出するとともに、山陰道の優先区間絞り込み調査費の計上に伴う調査の早期実施と、この調査結果に基づく、地方小委員会（計画段階評価）の開催を国交省に依頼をする内容のものです。国会会期中でしたが、多くの国会議員との面談要望ができたことは、今後の取組みに繋がるものと確信しました。

今後の取組みとしては、地方小委員会の開催について、①国交省中国地方整備局に対して要請行動を行うこと。②県・市・町議会関係者との連携を諮ること。③山陰自動車道及び小郡萩高規格道路の早期整備を関係機関等に要請。

念願の山陰自動車道益田～萩間の整備に関して、第一段階がクリアできたことは高く評価されます。

産廃処分場建設問題調査特別委員会の活動状況

6月24日に水と命を守る会との懇話会を開催

会議に先立ち、先に特別委員会の岡委員長が逝去されたことにともない、委員長・委員の補充選任があり、委員長に木村議員、委員に横山賢治議員の選任したことの報告がありました。4月の人事異動にともない、執行部及び産廃対策室にも異動がありました。また懇話会では、次のような意見交換が行われました。

懇話会の内容

- ・最初総決起大会は1000名を越す参加者であったが、今回は約300名になっていることへの意見交換がされました。その中で、水と命を守る会から春の決起大会と秋の講演会は、大きな取組みとして市の年間行事と重ならないように早めに決めておくことが大事ではないか、また会場の選定についての意見も出されました。
- ・市民の関心を高めるには、結集に力を入れるべきである。
- ・産廃業者が注視している。盛り上がる工夫の取組みを。
- ・環境問題をテーマとした子供達の発表の継続、保護者への参加の呼びかけ。
- ・今、業者の具体的な行動が見えず実感が薄い中で、産廃業者の建設申請の動きに対し、どう対応するか協力団体の連携強化を。
- ・募金活動を盛り上げ、市民への周知徹底をはかる。
- ・個人会員、協力団体を増やすこと。
- ・産廃処分場建設反対の看板の増設。

今後もお互いの情報や連携を取りあいながら、産廃処分場建設反対運動に取り組むことを確認しました。

特別委員会

- ・視察先と実施の時期について協議しました。

全員協議会

6月12日に全員協議会が開催されましたので
ご報告いたします。

【執行部からの報告】

- ・国からの地方公務員給与の削減要請の対応について

平成25年1月24日の閣議により「平成25年度における地方公務員の給与を、国家公務員の給与の改定及び臨時特例に関する法律に基づく国家公務員の給与減額支給措置を踏まえて、地方公務員も国に準じて必要な措置を講ずる」との要請がありました。

この要請に関して、地方6団体（全国知事会・全国都道府県議会議長会・全国市長会・全国市議会議長会・全国町村長会・全国町村議会議長会）は、①地方はこれまでも人件費抑制の努力を行なっている。②条例により自主的に決定されるべき給与に関して国が関与すべきではないことの趣意書を総務大臣宛に提出されたことの説明がありました。

萩市としての取り扱いは、この地方6団体の主旨に鑑み、これを行わないこととし、また民間の給与水準との均衡を図るため、平成24年の人事院勧告による55歳を超える職員の給与水準の上昇を抑制するための給与条例改正案を、今6月定例会市議会に提出するとの説明がありました。

【議員表彰伝達】

全国市議会議長会・中国市議会議長会・山口県市議会議長会から一般表彰・普通表彰・特別表彰を受けた議員に対して表彰状の伝達が行われました。

【議会関係行事報告】

- ・道路期成同盟会総会（5月16日）、第74回黒船祭（5月17・18日）、全国市議会議長会第89回定期総会（5月21・22日）、道路期成同盟会及び道路特別委員会要請行動（5月30・31日）、萩・長門清掃一部事務組合全員協議会及び6月臨時会（6月6日）などの行事への参加報告。

【今後の行事予定】

- ・北浦三市議会親睦球技大会（7月13日・美祢市）、萩夏まつりの参加（8月2日）、山口県市議会議員研修会（8月19日・宇部市）、クールビズの取組み（6月1日～9月30日の間）。

ローマ法王に地元米が献上されるまで

4月20日萩市議会互助会主催による講演会を開催

この講演会は、講師に羽咋市神子原地区のお米をローマ法王に献上したことにより、限界集落の活性化を成し遂げた石川県羽咋市職員の高野誠鮮さんをお招きし、山口福祉文化大学で開催しました。

講演会では、高野誠鮮さんの実体験を基にした魅力溢れる話しぶりと、辛口のトークもまじり、盛況の内にと終わりました。参加者は農業従事者をはじめ一般市民を含め200余名でした。

講演会後のアンケート結果でも、約91%の参加者が「大変参考になった」あるいは「参考になった」と評価して頂きました。

また、意見の中には、萩市議会が講演会をはじめ開催したことに好意的な意見も寄せられました。

印象的なものとして「いかに農業でもうけるか」ではなく「自然栽培を行うことが他の産地との差別化となり、結果としてビジネスでも成功する」との考えが一貫して根底にあった様に感じました。これは農業ビジネスの根幹を成す考えであり、一次産業従事者をはじめ、多くの市民を勇気づける講演内容であったと確信しています。

最後に、雨天で足下の悪い中、遠路よりご来場頂きました皆さまに御礼を申し上げます。



新清掃工場起工

萩市と長門市が共同で建設 平成27年4月の稼働を目指す

6月20日、萩市大字山田の現地で萩・長門清掃一部事務組合関係者・工事関係者・土地提供者等地元関係者約50人が参加して起工式が行われました。

平成22年4月1日に萩・長門清掃一部事務組合を設立し準備を進めてきました。建設地の造成工事がほぼ完成したため起工になりました。



安全祈願祭

日立造船(株)九州支社が受注

○清掃工場建設請負金額 32億1857万円

処理能力等 焼却炉(可燃ごみ焼却)2基

一日に104トンのごみ焼却が可能 阿武町のごみも処理

○運営業務委託費 54億9642万円

委託期間 平成27年4月1日～平成47年3月31日までの20年間

運営業務 (株)はないろ(日立造船(株)が100%資本出資)

○事業の特徴は建設工事と建設後の施設運営をセットで発注したことです。

一部事務組合には組合議会があります。両市の議会議員からそれぞれ4人を選出し議会を構成しています。予算審議をはじめ事業の円滑な推進に取り組んでいます。

社会福祉法人ふたば園 なないろ

子ども発達支援センター からふる

市より約5,100万円の補助金を受け、新築移転した福祉施設です。

社会福祉法人ふたば園「なないろ」は、定員60名の障害福祉サービス事業所です。

昨年未までは、ふたば園成人部として約40年間、河添地区で障がいのある人たちの社会的自立を目指して活動をしてきました。

「なないろ」では、永年試行錯誤されてきた知恵・知識を結集して、新たな取組みを始められています。生活介護事業(24名)、就労移行支援事業(6名)、就労継続支援B型事業(20名)に加えて、新しく、就労継続支援A型事業(10名)で「喫茶なないろ」の経営を開始しました。



「喫茶なないろ」では、さまざまなこまり感をもちながらも、社会的・経済的自立を目指して頑張っているスタッフが10名います。

また、「オリジナルブランド萩米香(はぎこめか)」の玄米クッキーや玄米パンの直接販売を開始しています。



田万川地域

田万川地域消防フェスタ



川上地域

阿武川公園まつり



萩地域

大茶会



須佐地域

蛭祭り



むつみ地域

農山漁村民泊体験学習



旭地域

萩往還まつり



福栄地域

市内小中学校田植体験



を感知せざる身であるが故に六十にして、世の中の善悪の評価に心が動じなくなつたとも言えぬ。「七十にして心の欲する所に従えども矩を踰えず」となる事が出来るかどうか。毎日迷いの日々……。

横山 秀二

今年には本当に蛭が多かった！我が家から2キロメートル以内だが、川の中が光で浮き上がってくるかの様にブワーツと盛り上がる。光の芸術の粋を越えている。人生の瞬間瞬間をこの様に外に写し出せるものか？

最近、年を感じずる。孔子曰く、「吾れ十有五にして学に志す。三十にして立つ。四十にして惑わず。五十にして天命を知る。」そして私も六十を過ぎた。「六十にして耳順がう」。



編集後記
議会議だより編集委員会の中で、私は「アナログ人間」といわれている。片仮名の言葉がよく理解できないことと、その言葉を知っていてもどんな文章の間に入れて良いのか、どんな時に使うのかはつきりわからないからです。 料がつって使って意味が通じなかったり、使い方が間違っていたら大笑いで、恥をかくことになるのが嫌だからです。 数年前「女性学」の研修に参加した際、まあ片仮名の横文字が出るわ・出るわ今でも鮮明に覚えているのが「メディア・リテラシー」頭の隅に残っているが、使ったことはありません。 でも私は日本人です。 格好良い外来語より美しい日本語にこだわり使い続けた今日この頃です。

議会議だより編集委員会

- 委員長 木村 靖枝
- 副委員長 広兼 義烈
- 委員 齊藤 眞治
- 委員 佐々木 武夫
- 委員 長岡 肇太郎
- 委員 西島 孝一
- 委員 西中 忍
- 委員 平田 啓一